



Dhillon-Marty Foundation

Sa2013年3月14日

## Press Release

### ディロン・マーティ・ファウンデーション主催「Salon de Tokyo」のご案内

この度、ディロンマーティ・ファウンデーション代表ソニア・ディロンマーティがスタンフォード大学建築学科のアドバイザーとして、これまでのプロジェクトをより拡張するために、スタンフォード大学教授 ジョン・バートン氏をお招きし、「Salon de Tokyo」を開催いたします。サロンでは、芸術、建築、技術と自然との調和、日本の持つ文化伝統の世界への紹介や技術との融合によって次世代の健全な社会の実現を目指したこれまでの活動報告、今後の活動についてのプレゼンテーションを行います。また、スタンフォード大学と日本の建築、技術、自然環境などの各分野の専門家交流の場を設けます。ご取材いただける場合は下記の事務局までご連絡いただきますようよろしくお願い申し上げます。

日時：3月20日(水)20時～

場所：Dhillon-Marty Foundation 東京都港区元麻布

Tel:03-3456-6034 E-mail: [communication@dhillonmarty.org](mailto:communication@dhillonmarty.org)

出席者(予定)：ジョン・バートン John Barton(スタンフォード大学教授、建築デザインプログラム所長)、林芳正農林水産大臣、石川洋(鹿島建設取締役)、隈研吾(東京大学隈研究室)、島田文雄(東京藝術大学美術学部教授)、佐藤淳(佐藤淳構造設計事務所)、玉上貴人(タカトマガミデザイン)、千葉学(千葉学建築計画事務所)、手塚貴晴(手塚建築研究所)、中村航(東京大学隈研究室)、前田圭介(UID一級建築士事務所)、野老朝雄(グラフィックデザイナー)、矢作昌生(矢作昌生建築設計事務所)、楠野 麻衣(ソプラノ歌手)、高橋裕子(ピアニスト)  
他(順不同)



Dhillon-Marty Foundation

## 文化交流を通じ、豊かな社会の実現を目指す

### ディロン・マーティ・ファウンデーション

芸術や文化は人々の生活を豊かにし、社会との連帯感を強めます。

ディロン・マーティ・ファウンデーション(代表:ソニア・ディロン・マーティ)では、社会における将来的ヴィジョンの創造、芸術や建築を通じてより豊かな社会へ誘う活動、そして、持続可能な農業活動の提案など、様々なアプローチにより、より豊かな社会を目指す活動を行っています。

代表:ソニア・ディロン・マーティ

インド・パンジャブ大学にて美術の学位、カリフォルニア州サンタクララ大学にて MBA を取得。公認会計士資格保有。デロイト・トウシュ・トーマツやシスコシステムズなどに勤務。ワインに関する造詣も深く、カリフォルニア州 Culinary Institute of America にてワインに関する教育を受ける。日本で初めて外国人女性として酒類販売業免許を取得。自身のブランドのフランスワインの輸入販売も手がける。

ホームページ:[www.dhillonmarty.org](http://www.dhillonmarty.org)

## 活動内容

### Champ de Portola ゲストハウス デザイン・コンペティション

実施時期:2012年10月26日~10月28日

実施場所:カリフォルニア州ポルトーラ・バレー

スタンフォード大学建築デザイン・プログラム所長のジョン・バートン教授率いる30人の学生をはじめ、オレゴン大学、東京大学など世界4カ国から7人の建築家が参加。2日間という日程の中で、7つのチームがゲストハウス設計案を立案し、プレゼンテーションを行いました。「Salon de Tokyo」では、その最終的な設計案の発表が行われます。

### PUNJAB THE 5 RIVERS パンジャブ・プロジェクト

インド・パンジャブ地方における農業の活性化及びランドスケープデザインを進めるプロジェクト。

5本の川からなるパンジャブ地方を「川」の字にみたく、漢字に発想を得たランドスケープを提案。種の配布や、農業の活性化を推し進めるほか、学生による住宅設計や日本の里山や庭園、太陽光発電システムの導入などを進めて行きます。

### Do not ban skirts, ban rapists

インドをはじめとする東アジアの女性に対する暴力や抑圧を改善しようというプロジェクト。「女性の



Dhillon-Marty Foundation

---

服装を制限するのではなく、「暴力を防ぐべき」というメッセージを込めたオリジナルのTシャツを作成。このTシャツを着用したモデルたちにより、5月には渋谷の街で突発的なファッションショーを計画しております。

### **Masu Project**

Salon de Tokyo で振る舞われるオリジナルの枡酒。

この枡は東濃桧と呼ばれる伊勢神宮の下宮の用材としても使用される桧であることから、この工芸品を通して、文化交流につなげていきます。

海外の建築を学ぶ学生たちの伊勢神宮視察や、日本の伝統工芸品を世界に紹介する機会を通じて、日本の伝統技術の継承にも貢献したいと考えています

本リリースに関するお問い合わせ：

Dhillon-Marty Foundation 広報担当：永坂

東京都港区西麻布 2-17-15-301

Tel: 03-3456-6034

E-mail: [communication@dhillonmarty.org](mailto:communication@dhillonmarty.org)